



デマンドバスめまぐるとは

予約をして、エリア内の乗降ポイントで乗り降りができます。
※エリアをまたいでの乗り降りはありません

乗降ポイント
約500カ所

主要公共施設、医療機関、スーパーマーケット、ごみステーションなど



この表示が目印



乗り方のイメージが分かる動画はこちら



A エリア
旧沼田市
8:35~17:30

B エリア
白沢町・利根町南部
8:35~17:30

C エリア
利根町北部
9:00~17:00

運休
日曜日
祝日

1 乗車
400円

乗り方は3ステップでかんたん

1 予約する いずれかの方法で、利用の1週間前から30分前までに予約をします。

沼田市公式 LINE



沼田市公式LINE友だち登録



友だち登録後、メニューのバスアイコンをタップします。

アプリ



MONET アプリをダウンロードします。



電話

A エリア 旧沼田市
B エリア 白沢町・利根町南部
関越交通(株)沼田営業所 ☎ 25-9211

C エリア 利根町北部
(株)老神観光バス ☎ 080-5864-3222

オペレーターに①氏名②日時③乗降ポイントを伝えてください。利用可能な便を案内します。

2 乗る 予約した乗降ポイントでバスに乗ります。

乗降ポイントの表示イメージ



A エリア 旧沼田市
B エリア 白沢町・利根町南部
C エリア 利根町北部

この形状の車両が来ます



※外装デザインは車両によって異なります

車両前方の看板が目印です



3 支払いをして降りる

シニアパスで半額に

「ぐーちょきシニアパスポート」を提示すると、半額の200円で乗車できます。

対象 県内在住の65歳以上

申請方法 住所、氏名、生年月日が確認できるものを持参し、介護高齢課、白沢・利根支所生活係へ



てんぐーアプリが使えます

沼田市電子地域通貨 tengoo のアプリで運賃を支払うことができます。

※カード版は不可



デマンドバスめまぐるの問合せ 企画政策課政策推進係 ☎ 内線 4033



特集2

デマンドバス 地域の足を守る

市民の移動の利便性向上と公共交通が利用できない地域の解消を目指すために導入されたデマンドバスは、2022年3月に運行が始まりました。利用者は少しずつ増えていて、特に高齢者による役割を發揮しています。栄町に住む佐山秀子さんは、趣味や買い物などの際に、身近な足としてデマンドバスを利用しています。

移動手段の選択肢があれば

佐山さんは切り絵が趣味で、市内外の教室に通っています。以前、自宅から離れたコミュニケーションセンターで教室がありました。自宅から目的地まで路線バスを使うことは不便なので、歩いて行くことにしました。知らない道で大きな荷物もあり、大変な思いをしたとのこと。

手軽で便利 移動を楽しく

その後、デマンドバスの運行が始まりました。乗降ポイントは佐山さんの自宅から徒歩1分の場所にあり、頻りに訪れる地域は運行エリア内になっているとのこと。早速、電話で乗車日時と乗降場所を伝え、予約を入れました。当日、乗降ポイント

でバスを待つっていると、時間どおりに現れ、指定の場所まで送り届けてくれました。

今では路線バスとデマンドバスを併用する佐山さん。電車に乗るときも、自宅と駅の往復にデマンドバスを利用します。バスの予約は30分前まで対応。出先でも帰りの時間が分かれれば手軽に予約でき、「便利。ずっと利用したい」と笑顔を見せます。

現在、デマンドバスは日曜日と祝日は運休で、A、B、Cと3つに分けられたエリアをまたいだ運行は行っていません。佐山さんはより便利になることを期待しつつ、自宅があるAエリアから、Bエリアの白沢地域の友人宅へ乗り継いで行くことを目標とし、

免許返納の後押しに

「行き方を考えることは脳トレになる」と前向きです。

他地域と同様に高齢化が進む利根沼田地域は、生活に車が必要品です。自動車運転免許返納の呼び掛けや、高齢者がブレーキとアクセルを踏み間違えて事故を起こしたという話題があふれていても、時間やエリアが限られる公共交通の不便さを考えると、運転免許を手放す決断に踏み切れない人は多いでしょう。この解消に向けて、移動手段の1つにデマンドバスを取り入れてみてはいかがでしょうか。マイカーに依存しなくても外出を楽しめ、充実した生活を続けられるでしょう。



切り絵歴30年以上の佐山秀子さん。切り絵の良さは一つは無心になれること。